

市民の想いをこめた寄付を市民活動への助成につなぐ



Ohmi Network Center  
淡海ネットワークセンター  
公益財団法人 淡海文化振興財団



# 未来ファンド おうみ

おたがいさまがつながる社会をめざす  
にゅーす

# News



Mirai Fund Ohmi News Letter Vol.9

2013.12 冬号



つながる活動

Photo



NPO法人  
甲賀の環境・  
里山元気会



▲社員ボランティアの参加で作られた階段です。

NPO法人甲賀の環境・里山元気会(以下、元気会)は、甲賀市水口町松尾にある荒廃した里山を、「元気な里山」に復元し次の世代へ引き継ぐため、2004年に里山復元活動を始められました。

活動当初、人が踏み入れられないほどのジャングルだった里山は、会員の手によって復元され、現在では子どもたちの団体の里山体験や自然学習などに活用されています。

2013年、「積水化成品基金」の助成を受け、積水化成品グループの社員ボランティアが活動に参加しています。今年は春秋の2回、木の枝や低木の除去、雑草取り、遊歩道づくり等の里山復元活動に取り組まれています。

## Data

- 連絡先：滋賀県甲賀市水口町松尾362-22  
TEL/FAX：0748-62-3415  
E-mail：gen1515@ac-koka.jp  
URL：http://www.ac-koka.jp/genkikai/

未来ファンドおうみへの寄付・助成事業についてのご相談は淡海ネットワークセンターへ



Ohmi Network Center  
淡海ネットワークセンター  
公益財団法人 淡海文化振興財団

### 公益財団法人 淡海文化振興財団

淡海ネットワークセンターは、県内の市民活動、NPOをサポート・ネットワークしています。

〒520-0801 大津市におの浜 1-1-20 ピアザ淡海 2階 ■TEL 077-524-8440 ■FAX 077-524-8442

■http://www.ohmi-net.com ■E-mail:office@ohmi-net.com ■開館時間/9:00~17:00 ■休館日/月曜日・祝日

### 犯罪被害者への心の支援に ご寄付でご協力下さい

NPO 法人おうみ犯罪被害者支援センター

私達「おうみ犯罪被害者支援センター」は、滋賀県公安委員会の指定を受けた犯罪被害者支援を行うNPO法人です。

犯罪や交通事故により被害にあわれた方やそのご家族の悩み・心配事を電話や面接によってお聴きし、気持ちが少しでも穏やかになれる事を願って活動しています。また、病院や警察、あるいは裁判所や弁護士事務所など被害者の方が不安に思われる所への付き添いを無料で実施しています。

その財源は一般の方々からの会費・寄付金・助成金および県や県警からの事業委託費によって運営しています。今後、より多くの方々への支援を実施するため、今年度より淡海ネットワークセンターの「おうみチャレンジ基金助成」を受け財源安定化を図っていくために活動しています。



◆連絡先：NPO 法人おうみ犯罪被害者支援センター  
〒520-0044 滋賀県大津市京町4丁目3番28号 滋賀県厚生会館1階  
TEL：077-527-5310 E-mail：npoovsc@yahoo.co.jp

### あじさいは 「人と人が出会う交差点」

NPO 法人日吉台の福祉を語る会・あじさいくらぶ

地域の人が、気軽に自由に集える場所「コミュニティーカフェ」を開設して12年。独り暮らしの方もここに来れば、顔見知りに加え、よもやま話ができるので寂しくないそうです。その他、毎週火曜日の「体操や認知症予防ゲーム」や月1回の介護者の会「ほっこり」などの企画も好評です。またあじさいを活動場所にした11の倶楽部では、好きな事を深めながら地域の方々から親交を深めています。いろいろなかたちで人と人が交流することが人生を豊かにしていることを実感します。

年間延べ約5000人が「あじさい」を交差点として行き来しています。地域の方々楽しく元気にいきいきと交流を深める姿を見ることが私たちスタッフの活動パワーの源となっています。



◆連絡先：NPO 法人日吉台の福祉を語る会・あじさいくらぶ  
〒520-0112 滋賀県大津市日吉台1-19-6  
TEL：077-579-5843 E-mail：ajisai-oh-1196@ares.eonet.ne.jp



### ファンドレイジングの小箱

A Small Box of FUNDRAISING

寄付を集めるためのひと工夫、寄付者の共感を呼ぶ事業、想いをつなぐ取り組みをご紹介します。

### 地・財・地・消～たかしまの浄財(寄付)をたかしまのために役立てる～

#### 高島市共同募金委員会

高島市共同募金委員会(以下、共同募金)は、平成24年9月から「本家赤い羽根うどん」(以下、赤い羽根うどん)を高島市内のイベントで販売し、「赤い羽根共同募金」への理解を広める活動を行っています。この取り組みについて、共同募金プログラムオフィサーの橋詰勝代さんにお話を伺いました。

「共同募金は平成8年をピークに募金額が減少している現状にあることから、対策について共同募金の改革検討委員会で話し合ってきました。その結果、ただ単に共同募金への協力をお願いす



▲羽根型赤こんにゃくのに入った「本家赤い羽根うどん」

るだけでなく、『共同募金は身近な福祉課題解決のために必要な財源だということの理解を、わかりやすく広めていく必要がある』との結論を得ました。そこで、赤い羽根を地域でもっと身近に感じてもらえるよう、滋賀県特産赤こんにゃくの入った『赤い羽根うどん』の出前をするという親しみやすい啓発運動をはじめたのです。」

赤い羽根うどんは「材料の調達から販売までを高島市内で完結させる」がコンセプト。販売価格は200円で、材料費を除く売上げのすべてが共同募金へ寄付されるしくみです。

「ただ、赤い羽根うどんは収益を上げることが一番の目的ではなく、『商品開発や販売活動を通して地元の企業や商店と協働し新

たな募金手法を開発すること』、『高島で集められた募金が、高島の福祉のために確かに使われているんだということをきちんと伝えていくこと』、この2点が大切だと思っ



▲笑顔一杯で「本家赤い羽根うどん」を出前しています。

ってがんばっています！」

共同募金への熱い想いを、橋詰さんは終始笑顔で語ってくださいました。  
(淡海ネットワークセンタースタッフ 牧野利花)

#### 連絡先

滋賀県高島市勝野215番地  
(社福)高島市社会福祉協議会内  
TEL：0740-36-8220 FAX：0740-36-8221  
URL：http://takashimakayobo.shiga-saku.net/